

令和5年度 シラバス

教科	国語	科目	論理国語	単位数	2	履修学年	2	学科・コース	普通科・理数科																				
教科書	東京書籍『精選論理国語』		副教材等	ベネッセ『論理言語力検定ワークブック1』 『論理言語力検定ワークブック2』 『進研WINSTEP 現代文2』 尚文出版『音訓別重要頻出漢字リアルマスター3300』				担当者	館・丹・五十嵐																				
1. 科目の目標			2. 学習の進め方や留意点			3. 評価の観点と函中コンピテンシー																							
<p>言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。</p> <p>(1) 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2) 論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。</p> <p>(3) 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。</p>			<p>本科目では論理的に読み、書けることを目的とする。教科書の題材についてテーマ別に読解していくことを通して、それぞれのテーマに関する多角的な視点を得、自らの考えを形成してほしい。そのために、本文を「正しく」読解し、自らの考えを話す・書くこと、他者の考えを聞くことを大切にしてほしい。</p> <p>それらのことを通して、論理とは何かを捉えることや、社会で求められる諸スキルの獲得をしてほしい。将来につなげるためにも、授業には積極的な参加を推奨する。</p> <p>予習等は特に求めないが、自らで新書等を読み、社会への興味関心を高めてほしい。教科書で示される以外にも様々な視点がある。</p>			<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>知識・技能</th> <th>思考・判断・表現</th> <th>主体的に学習に取り組む態度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>傾聴力</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>思考力</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>協働力</td> <td>○</td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>先見力</td> <td></td> <td>○</td> <td>○</td> </tr> </tbody> </table>					知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	傾聴力		○	○	思考力		○	○	協働力	○	○		先見力		○	○
	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度																										
傾聴力		○	○																										
思考力		○	○																										
協働力	○	○																											
先見力		○	○																										

4. 学習計画と評価規準

月	単元・学習内容	時間	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	【テーマ:科学】 いつもそばには本があった 「環境」とは何か	1 3	・読むために必要な語彙を習得し、意味を説明することができる。(1イ)	・自らの体験と関連付けながら、批判的に本文を読むことができる。(読ウ)	・情報を収集し、考えを深めようとしている。 ・自分の意見を主張し、相手の意見に耳を傾けようとしている。
5	科学的「発見」とは	4	・文や文章のつながりを捉えることができ、説得力のある構成について理解できる。(1ウ)	・文章がどのような構成で書かれているかを構成図の形で示すことができる。(読エ)	・一つの題材について多方面から考え、まとめようとしている。
6	地図の想像力 前期中間考査	4 1			
		【13】	【評価方法】 定期テスト・Google Classroom	【評価方法】 Google Classroom	【評価方法】 Google Classroom・観察
7	【テーマ:「読む」ための技法】 つながりとしての段落 「へびににらまれたカエル」の生き残り戦略	2 3	・段落に着目しながら、文章の構成を捉えることができる。(1エ)	・データや資料との関わりを踏まえて、内容や構成を的確に捉えることができる。(読イ)	・情報を収集し、考えを深めようとしている。 ・自分の意見を主張し、相手の意見に耳を傾けようとしている。
8	地方都市を考える 前期末考査	3 1	・データと文章を関係させながら、どのように推論を組み立てていくのかを理解できる。(2ウ)	・様々な文章や資料から必要な情報を読み取り、自らの考えを広げることができる。(読キ)	・一つの題材について多方面から考え、まとめようとしている。
		【9】	【評価方法】 定期テスト・Google Classroom	【評価方法】 定期テスト・Google Classroom	【評価方法】 Google Classroom・観察
9	【テーマ:自己】 相手依存の自己規定	4	・ことばに自己やことばを認識する機能があることを理解できる。(1ア)	・他者に自分の書いた文章を添削してもらい、それを踏まえて、自らの文章を分析できる。	・情報を収集し、考えを深めようとしている。 ・自分の意見を主張し、相手の意見に耳を傾けようとしている。
10	分人とは何か	4	・ことばや自己について捉えるために、様々な角度からの考えが必要なことを示し、読書の意義や効用を理解できる。(3ア)	(書カ)	・一つの題材について多方面から考え、まとめようとしている。
		【8】	【評価方法】 定期テスト・Google Classroom	【評価方法】 Google Classroom	【評価方法】 Google Classroom・観察

10 11	【テーマ：メディア】 メディアの変容	3	・情報どうしのつながりを理解することができる。(2ア)	・情報の妥当性を判断しながら、自らの主張のために適切に文章を組み立てることができる。(書イ)	・情報を収集し、考えを深めようとしている。 ・自分の意見を主張し、相手の意見に耳を傾けようとしている。
	消費されるスポーツ 後期中間考査	2 1	・情報を階層別に整理し、適切に使用することができる。(2イ)		・一つの題材について多面から考え、まとめようとしている。
		【6】	【評価方法】 Google Classroom・定期テスト	【評価方法】 Google Classroom・定期テスト	【評価方法】 Google Classroom・観察
12 1	【テーマ：美】 日本人の美意識	3	・具体と抽象の往還を捉え、文章のわかりやすい組み立てについて理解を深める。(1ウ)	・写真や文章を踏まえながら、書き手の立場や目的を考え、内容を解釈できる。(読オ)	・情報を収集し、考えを深めようとしている。 ・自分の意見を主張し、相手の意見に耳を傾けようとしている。
	ミロのヴィーナス	3			・一つの題材について多面から考え、まとめようとしている。
		【6】	【評価方法】 定期テスト・Google Classroom	【評価方法】 Google Classroom・定期テスト	【評価方法】 観察・Google Classroom
1 2 3	【テーマ：社会】 「である」ことと「する」こと	8	・社会について論証していくことを通して、その中で必要な語彙を増していくことができる。(1ア)	・社会について情報を収集・整理して、目的に応じた書く題材を決定できる。(書ア)	・情報を収集し、考えを深めようとしている。 ・自分の意見を主張し、相手の意見に耳を傾けようとしている。
	「リスク」と「リスク社会」 学年末考査	3 1		・様々な角度から自分の主張を見直し、根拠等を見直すことを通して、主張を明確にすることができる。(書エ)	・一つの題材について多面から考え、まとめようとしている。
		【12】	【評価方法】 Google Classroom・定期テスト	【評価方法】 Google Classroom・定期テスト	【評価方法】 観察・Google Classroom
	合計	54			